

2020年3月2日

あおぞら投信株式会社

「この先に どんな未来が 待っている

そを作るのが 人の楽しみ」

「自分たちの将来は明るい」と言い切る人は、それほど多くないかも知れません。今、目の前の世界で起こっていることや、これから先の地球にとっての様々な課題の重さを感じると、解決は簡単ではないと思います。ただし、人類はこれまでも多くの課題を乗り越えてきたのです。まさに事実の積み上げとして世の中が変化していているということです。それは人類の叡智を集めた結果であり、我々が先達を誇るべきものなのだと思います。では、現在の我々は未来に向かって何が出来るのでしょうか。

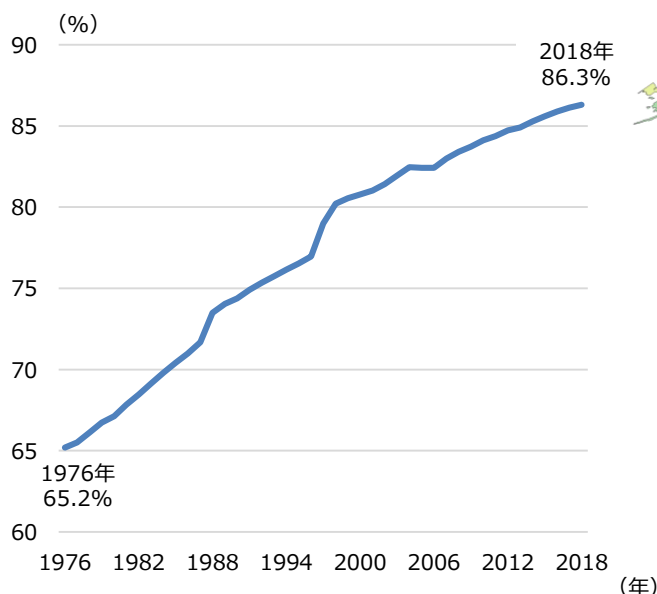
『理性』、『科学』、『ヒューマンイズム』、『進歩』があるからこそ、地球上の繁栄を享受していることを意識するか否かで21世紀の展開が異なるのだと思います。「人間は一貫して合理的ではありえない」と超合理的なカント*が言うように、ひとりひとりには常に合理的ではないのかもしれませんが、それが集団としては合理的になるべきだ、という点が重要なのです。それこそが『理性』なのです。そして『理性』を支えるためには『科学』が必要だと思います。また、人は既得権益をもつことで『進歩』に対して賛成ではなく、否定に向かうことがあり得るのです。せっかく『進歩』によって世界がより良くなろうとしていても、それをサポートする気持ちがない人もいるということです。これは社会と個人との関係に関する考え方が二極化する傾向にも表れています。また、「偏見」は人を誤った結論に飛びつきやすくします。ちょっとした情報で勝手に推測して、さらに決めつけたがる人間の特性があるからでしょう。さて、このような中で21世紀の未来を明るくするのは『ヒューマンイズム』であり、この“他人に対する思い”がある人が人々の心を、そして世界を育てるのだと考えます。

*カント：イマニエル・カントは18世紀の哲学者。『純粋理性批判』などを著す。

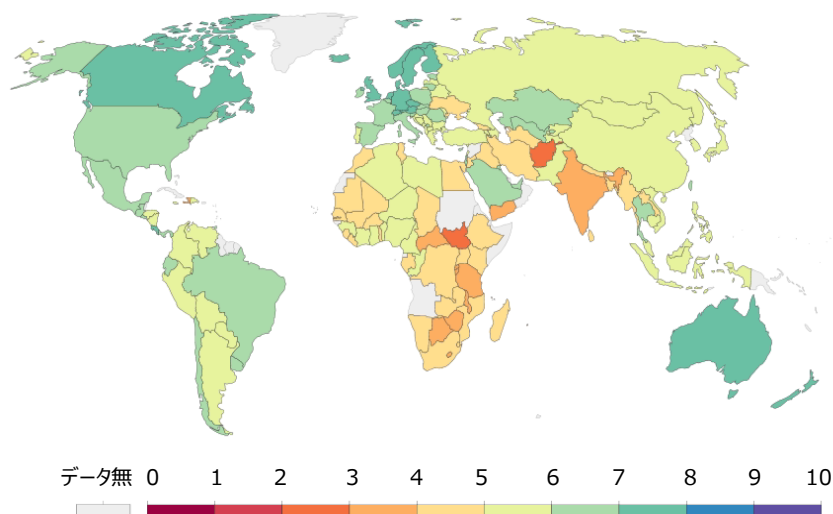
参考：『21世紀の啓蒙(上・下)』スティーブン・ピンカー著 2018年

柳谷俊郎

世界の人口（満15歳以上）に対する識字率の推移
(1976年～2018年)



世界の地域別幸福度合い※(2018年)



※世界の地域別幸福度合いは、地域ごとの「最高の人生を10、最悪の人生を0とした時、あなたは今どこにいますか」という質問への答えの平均の色で示しています。

出所：世界銀行と「World Happiness Report」Sustainable Development Solutions Network 2019年 の情報を基にあおぞら投信が作成。

本資料は情報の提供を目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、本資料作成日現在の当社の見解であり、事前の予告なしに変更される事もあります。投資信託の取得に当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)等の内容を必ずご確認の上、ご自身でご判断ください。

商号：あおぞら投信株式会社 金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第2771号

加入協会：一般社団法人投資信託協会 ホームページ・アドレス：<http://www.aozora-im.co.jp/>